

寿楽苑だより

131号



社会福祉法人 舟見寿楽苑

発行責任者/施設長 高村 敏 明

〒938-0103 富山県下新川郡入善町舟見1664

TEL 0765-78-1935 / FAX 0765-78-1941

e-mail : jurak273@funamijurakuen.jp

http://www.funamijurakuen.jp

舟見寿楽苑

検索

発行/令和 6年 9月20日

みんなでデザート作り

8月21日、広場で入居者様がフルーツ作りを行いました。

味は、マンゴークアバ、ミックスベリー、ゴールドキウイ & パインの3種類です。

牛乳を入れて丁寧に混ぜ合わせ、トッピングとして上にバナナをのせれば出来上がり。

「ちゃんと、かき混ぜんとだめながいと」

「マンゴーって、本物食べたことないわ」

「キウイやったら、よう食べとったもん」

「そういうたら、ブルーベリーは畑で実とったが、見とたことあるわ」



入居者様、手を動かしながらのおしゃべりが、止まりません。

作業が終わると、待ちに待ったおやつタイムです。

みんなでテーブルを囲み、両手を合わせ一緒に大きな声で「いただきます」。

「これ、甘いがいいね」

「初めてやけど、また食べたなっただわ」

「なんて、おいしいがいろ」

「こいがなら、またすぐにでもやりたいね」

この日のおやつタイムは、どなたも大満足の笑顔で、万歳三唱をしてお開きになりました。



1階広場で夏祭り

8月7日、1階広場で夏祭りを開催しました。

最初に、金魚すくい、輪投げ、ボウリングのゲームコーナーがオープン。

飲食コーナーでは、たこ焼き、焼きそば、かき氷、ノンアルコールビールなどが準備しており、入居者様はご自分の好きな物を注文です。

広場中央には大きな流しそうめん機が置かれ、箸でつまもうとするのですが、「あれっ。取れなんだ」。

夏祭りが佳境に入ったところで、本物のスイカ割り。入居者様が棒を振り下ろすと、周りから「ほらっ。力入れんから、当たってもポンというただけやった」。



ひばり野苑



大盛り上がりの夏祭り

7月26日、2つの広場と通路等を利用して、夏祭りを開催しました。

ゲームは、輪投げ、ヨーヨーすくい、ストラックアウトなど。屋台では、焼きそば、ベビーカステラ、アイスクリームなどの他に、飲み物も準備です。

炭坑節が始まると一緒に手踊りして大盛り上がり。

「炭坑節、久しぶりに踊って楽しかったわ」

「こい祭り、またやってもらいたいね」

楽しそうなおしゃべりは、ずっと続いていました。



あいさい広場へドライブ



8月26日、入居者様にソフトクリームを召し上がっていただくこと、JAみな穂あいさい広場へ、ドライブに出かけました。

あいさい広場へ到着すると、早速、人気と評判の黒豆ソフトを注文。入居者様は、手元へ届くまで「どい、味ながかね」とわくわくしながら待ちます。

口にしたソフトクリーム、「暑い日に、こりゃあ冷たて絶品やわ」。

「黒豆ソフトって、おいしいね。また連れてきて」

デイサービス



大運動会

9月2日の月曜から7日土曜までの6日間、デイサービス広場で大運動会を開催しました。

2日から4日までは、玉入れ、運命のくじ引き、パン取り競争。玉入れでは、利用者様が、職員の引っ張るカゴを目掛けて、玉を投げ入れます。

「カゴが動いとるから、手がついていかんわ」

5日から7日は、満水レース、順送球、パン取り競争。満水レースでは、1.5Lのボトルをいっぱいにするため、緊張した面持ちで、慎重に水を注ぎます。



「やわやわで、いいがいぞ。慌てられんな」

結果発表に続いて、優勝チームへ賞状とトロフィーが、チーム代表の利用者様に手渡されました。

表彰式が終わるとおやつの時間になり、パン取り競争で取ったパンをいただきます。

「パンの中、何が入るとるかわからんから、ワクワクするね」

「こりゃ、なんて、おいしいパンなが」

「今日は、いい運動させてもろて、良かったわ」



夏祭り

8月5日、コミュニティルーム、中央通路、3広場等全館を使っの夏祭りを開催しました。

まず、コンサート会場で三味線ショーが開演です。越中おわら節になると、三味線にあわせ浴衣姿の女性が、優雅な踊りを披露。

そして、ゲームコーナーでは、魚釣りに挑戦した入居者様が、「でかいが、釣れたわあ」。

喫茶喜楽では、アイス、白玉団子、メロンなどをいただき、「なんて甘いがいる。おいしいね」。



また、居酒屋喜楽へ行くと、たこ焼き、ノンアルコールビール等が準備しており、「やった。ビールもあるわ」。

盆踊り会場では、赤いやぐらの周りをぐるりと囲んだ入居者様と職員から、「やらそい はらそい」の掛け声も出て、盆踊りは大盛り上がりです。

その後、コンサート会場に喜楽苑の歌姫が登場、ご存じ「まつり」などの曲を、メドレーで披露しました。

入居者様は、「今日は、いっぱい楽しむことができ、いい夏祭りやったわ」。

行 事 等



喜楽苑で BAR KAZU 開店

8月12日、喜楽苑のコミュニティルームを会場にして、BAR KAZU を開店しました。いつもとは違い、薄暗い照明のもと、黒服姿のマスターが登場。

大画面で、東北地方等の花火を楽しみながら、入居者様は冷たいドリンクをいただきます。

そして、BARによく似合う女性のシャンソン歌手が、名曲サントワマミーなどを熱唱。

また、よく当たると評判の占いの館も開店し、入居者様の悩み事などについて占っていました。



追悼法要



8月22日、舟見寿楽苑の仏間で、念興寺住職による追悼法要が執り行われました。

令和5年12月14日から令和6年8月21日までの間にお亡くなりになられた、入居者様29名を偲んでの追悼法要です。

念興寺住職の読経の際、準備してあったお経の本を見ずに、空で唱える入居者様も。

法話に続き、参加した入居者様は仏前へ進み出て、お一人ずつ焼香を行いました。

まごころ善意

令和 6年 7月18日～令和 6年 9月17日
(順不同・敬称略)

寄付金

- ・田中 頼三 ・稲村 哉
- ・匿名



寄付物品

- ・藤井 加津枝 ・島瀬 清 ・浜木 辰也 ・吉野 正治 ・若林 由紀子 ・稲村 哉 ・匿名

ボランティア

- ・入善町婦人ボランティア連絡協議会



夏祭り



パリ五輪出場の田中笑伊さんが、喜楽苑へ



8月29日、パリ五輪女子7人制ラグビーに出場した、田中笑伊さんが、喜楽苑を訪れました。

喜楽苑へ入居している田中邦子さんの面会のため、邦子さんのお孫さんにあたる笑伊さんは、お忙しい中、母の由加里さんと一緒に来苑です。

オリンピックでは、最終試合にブラジルと対戦し勝利。世界9位の原動力となって活躍した田中笑伊さんは爽やかな笑顔がとても素敵。邦子さんはお孫さんから、たくさんの元気を分けてもらえたようです。

役職員・一般職員等E式研修会

8月27日から30日にかけて計5回、役職員・一般職員等83人を対象に、E式研修会を開催しました。

金澤サプライの林博之講師が、「ハラスメント」と題して講義です。

まず、ハラスメントに該当する言動や行為などについて、分かりやすく説明が。

その後、ハラスメントの防止と対策として、加害者にならないため、どのような点に注意が必要なのか等について学びました。



編集後記

河原へ、散歩へ出たときのこと。暑い日で、ゆるやかに流れる川の水を見て思わず「あこで、手でも洗ってこようか」と連れに。すると、「水と火は、小さく見えても、危ないがやよ。この年して、年寄りなんかには言われたこと、覚えておらんが」。言われて、穏やかそうに見えても、鉄砲水等があることをすっかり忘れて。

私が、「近づいてくるのは水だけじゃない、人間もあつたね。」「そうそう。自分にとって、何か得られるものがあると思って近づいて、それがもう無いと感じたら、離れていく人があろう」。続けて、「よく考えたら分かるもんやけど、そんな人って、信用できようか」と連れ。

台風等による影響で、豪雨による被害が各地へ拡大。やはり、水と火はあなどらず、上手なつきあいが必要のよう。だけど、周りから信用されてないと気づいてなかったのが、まさか自分だけなんてことは。